

NASVAプレスリリース

平成29年4月14日

独立行政法人 自動車事故対策機構

被害者援護部 坂本、中庄司

電話 03(5608)7636

**療護施設機能の一部機能を一般病院（一貫症例研究
型委託病床）に委託する委託先病院の公募について**

独立行政法人自動車事故対策機構（NASVA）では、自動車事故による脳損傷によって重度の後遺障害が残り、治療と常時介護を必要とする方のうち、特に重度の方に入院していただき、社会復帰の可能性を追求しながら適切な治療と看護を行うための専門病院として、国内4か所（千葉、宮城、岡山、岐阜）に療護センターを設置運営しています。

また平成19年度からは、療護センターの一部機能（治療・看護）を一般病院の施設を活用して提供する、いわゆる『委託病床』を4か所（北海道、福岡、大阪、神奈川）で行っております。

今回、自動車事故による遷延性意識障害者のための回復に向けた治療・看護・リハビリテーションに係る調査・研究を行うと共に、脳神経外科医等の医療スタッフの人材育成支援を目的とする「一貫症例研究型委託病床」を公募いたします。

この「一貫症例研究型委託病床」は、自動車事故により、救命救急された後の急性期～亜急性期～慢性期において、連続した治療を行うことで、遷延性意識障害からの回復に努めるためのものです。

入札公告に関しては、以下のホームページに掲載しております。

<http://www.nasva.go.jp/choutatu/nyusatu.html>

【入札関係書類の交付場所】

独立行政法人自動車事故対策機構 本部

東京都墨田区錦糸3-2-1 アルカイースト19階

※交付可能日時等は、入札公告をご覧ください。